



### どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

## バイパス道路をつくります

### 地元の声

- ・災害時における安全な通行を確保してほしい。（地元住民）
- ・富岡から前橋への通勤時間が短くなるので、早く完成してほしい。（地元住民）
- ・騒音や交通事故が心配である。（地域住民）

#### 事業前

- ◆通勤時間帯を中心に交通渋滞が発生しており、移動に時間がかかるため、前橋～高崎・安中をつぶ防災・物流拠点集積エリア間の円滑な移動に支障があります。



事業前の状況（安中市岩井交差点）

#### 事業後

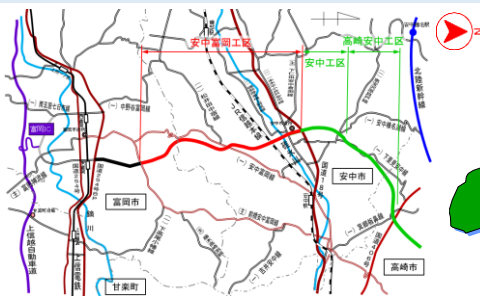
- ◆バイパス整備により前橋～高崎・安中エリア間の移動が円滑になり、災害時においても広域的な救命救助や被災地への支援物資輸送などが可能になります。



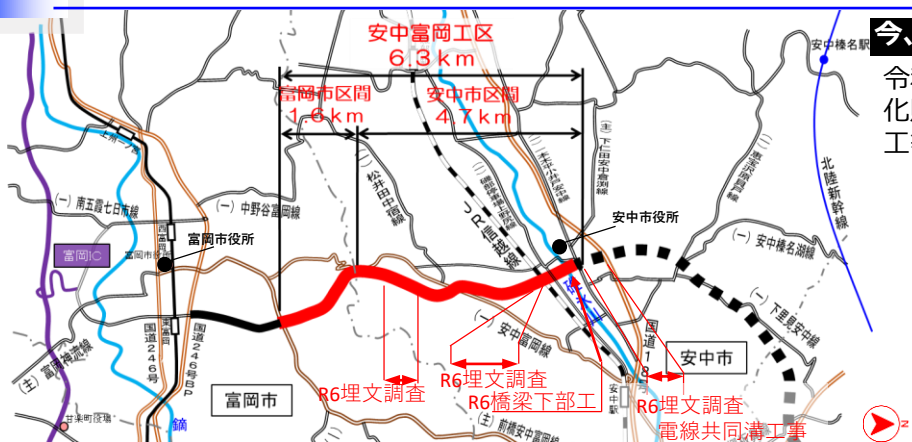
事業後のイメージ（碓氷川付近）

#### 事業の概要

- 事業箇所：安中市安中～富岡市上高尾
- 事業内容：バイパス整備 延長6.3km  
道路幅10.5～17.0m
- 事業期間：平成28年度～

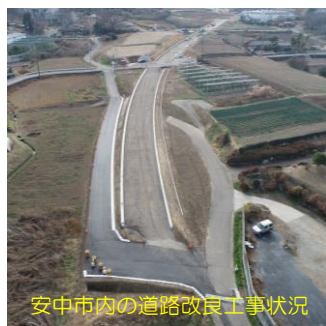


### 事業の進捗状況（令和6年3月末現在）



#### 今、何をしているか

令和6年度は、用地買収および埋蔵文化財調査、電線共同溝工事、橋梁下部工等を実施します。



安中市内の道路改良工事状況

#### 事業のすすみ具合

